

防災訓練等指導業務報告書

リーダー	サブリーダー	サブリーダー	サブリーダー	サブリーダー	サブリーダー	サブリーダー	事務局	事務局	事務局

研修団体名	神郷連合自治会防災部			住所	新居浜市郷33-7-20		電話	46-1181	
研修日時	令和4年8月28日 日曜日 14時00分～17時00分			研修対象者	連合会長、公民館館長他防災部員		研修人数	18名	
研修場所	神郷公民館 2階大会議室			研修目的	防災に関する意識・知識がない。避難所設置及び運営の方法、状況を知りたい。				
講師	馬越 健	ファシリテータ	中野 卓見	菅 秀臣	越智 理恵	オブザーバー	川崎、片上 連合自治会長 藤原		

事前打合せ

日時	令和4年8月22日 火曜日 18時00分～19時00分	場所	神郷公民館 図書室
参加者 研修者	神郷公民館長 藤井氏、連合自治会長 藤原氏	参加者 ネットワーク	推進員 中野卓見 事務局長 菅 秀臣

<ul style="list-style-type: none"> 研修日時: 8月28日 日曜日 14時～17時 場所: 神郷公民館 2階大会議室 参加者予定: 神郷連合自治会防災部 	<ul style="list-style-type: none"> 講習内容: 地震バージョン 120分 準備品について: 教材(カード)、PC
<p>ネットワーク 講師: 馬越 ファシリテーター: 中野、菅</p> 	<p>HUG研修に必要な備品についてはネットワークにて準備します。 設備(マイク、スクリーン)については公民館機材を貸与 新聞紙3日分公民館にて準備</p>
<ul style="list-style-type: none"> 当日は、13時30分に集合して、会場準備を行い研修開始は、14時といたします。 テーブルへの振り分けは、ネットワークにて行う 駐車場は、4台分準備願います。 	

防災訓練等指導内容

<ul style="list-style-type: none"> 指導開始挨拶及びグループ分け → 講師馬越リーダー 	<p>指導スケジュールの説明 HUG体験の有無を参加者に確認 → 全員経験は無</p> <p>参加者 単位自治会長 12名 防災部員 6名 計18名</p> <p>HUGの効果及び研修の方法、やり方の説明。</p>
<p>①、避難所とは→ 助かった命を長らえる為に生活を行う場所。避難状況の説明。</p> <p>生活再開の第一歩であり、自主的な生活を送ることが大切である。避難所開設は、普段からの準備が大切である。</p>	<p>②、HUG体験研修 カードの配り方、教室の使い方、グラウンドの使い方、ゲームの条件等の説明。</p> <p>受付、掲示板の設置、通路設置方法等についても説明を行う。</p> <p>グループ内のリーダーの選出。カードの読み方 → 中野氏にて個別に説明。</p>
<p>研修開始 カードNO1～15を読み上げカードの配列を行う。</p> <p>ファシリテーターは、各テーブルを廻り指導を行う。</p> <p>カードNO16～30以降を順次読み上げ、カードを配列。カードNO31～50読み上げ配列。 ファシリテーターはカードの配列掲示のほうほうについて指導。 以降カードを順次読み上げ配列。</p>	

発行番号No.

令和4年08月28日



- カードの読み上げ枚数1班 156枚 2班 167枚 3班 175枚
- 各テーブルで体験研修意見集約を行い発表
 - 1班 事前に災害を予想出来ないで、マニュアル知識がなければいけない。役割等に必要人数が多くなり大変でした。予習学習の必要性を痛感した。
 - 2班 役割を明確にしていた方が良い。カード配列が難しい。配列していろいろ気づいたところが多かった。→今後の対応が必要である。
 - 3班 受入れ事態に対する受入れが難しい。→体育館・運動場の受入の区別をはっきりとさせる。事前の学習の必要性を痛感した。
 - 全体意見 非常時の対応の難しさが理解できた。災害発生時には、まず自治会館に集合して役員が公民館にて情報を集約して誘導を行う。また、自分・家族の避難を確認して援助活動に協力参加する。
 - 総評 防災部としての初めての事業であり、自治会長の参加もあり良かったと思います。今日の内容を参考に、地域防災に役立てていきたいと思います。避難所運営を行うについては、多くの人達の参加・協力が必要な事についても痛感いたしました。単位自治会において会員の参加意識が高まる様に、平素より意識の高揚の必要性を感じ取り今後の活動に取り組んで行きます。
- 講師寸評 自治会の要請で読み上げをゆっくりしましたが、それでも各人が問題点・普段行うべき点、準備等について気付いて頂いたと思います。
- 全体意見にあった災害発生時には、まず自分を含め家族が心配なので避難所開設に参加できない→災害発生時の第一の使命は自分の命・家族の安否確認などを行う。だからそれを卑怯などと思う必要はないと思います。落ち着いてから応援に行けば良いと思います。